



ページ番号 1010043

健幸プロジェクト「ジュビロ飯」スタート



▲ジュビロ飯のロゴマーク

問 産業政策課（西庁舎1階）

TEL 0538-374904
FAX 0538-375013

食×スポーツ＝健幸

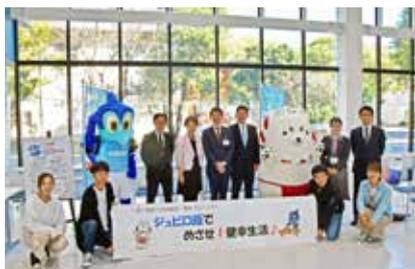
市内の2大学（静岡産業大学、農林環境専門職大学）・磐田商工会議所・地域企業との連携により「食・スポーツ・健康で地域貢献」を実現するため、磐田市健幸プロジェクトがスタートし、10月28日(木)にキックオフイベントを実施しました。

▼ジュビロ飯とは

栄養のバランスがとれた食事と適度な運動を合わせて楽しみ、健康で幸せな生活を目指す取り組みです。

▼目的

- ① 生活習慣病予防・フレイル予防
 - ② 運動習慣の定着
 - ③ 市内のお店がにぎわうこと
- ※フレイルとは、年齢とともに体力や心身の活力が低下し介護が必要になりやすい状態のこと
- ### ▼ジュビロ飯の特徴
- テーマは「筋力アップ」
- ① メニューに主食、主菜、副菜がそろっている



▲キックオフイベントの様子



▼提供店舗などを募集

④ 野菜から食べ始める
ジュビロ飯に協力いただける店舗や、食事メニュー開発をしていただける方を募集しています。認定基準などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

12月4日(土)午前10時、静岡県庁前をスタート！

ページ番号 1006060

第22回静岡県市町対抗駅伝競走大会

問 スポーツ振興課（本庁舎2階）

TEL 0538-374832
FAX 0538-375034

磐田市の代表をみんなで応援しよう

磐田市チーム登録選手紹介

令和3年11月2日時点

 大庭 怜王 豊田南小5年	 本間 遥裕 豊田南小6年	 松下 斗哉 磐田西小6年	 中村 菜々美 豊岡南小6年	 梶川 結光 青城北小6年	 礒部 健吾 神明中1年	 鈴木 海登 豊田南中3年	 松本 寿夫 監督 磐田市スポーツ協会
 小林 桜空 南部中1年	 中村 環菜 豊岡中3年	 蜂須賀 来奈 磐田南高1年	 蜂須賀 夕来 磐田南高1年	 伊藤 姫来 磐田北高1年	 永井 克樹 浜松商業高2年	 今田 稜真 浜松商業高3年	
 鈴木 陽道 浜松商業高3年	 川井 唯吏奈 静岡大1年	 逸見 綾子 杏林堂薬局	 熊岡 寛訓 NTN	 杉浦 直 磐田市スポーツ協会	 鈴木 清志 浜松ホトニクス	 生駒 裕一 総合警備保障	 漆畑 詔一 コーチ 天竜厚生会

※今大会は、新型コロナウイルス感染予防のため、観戦場所、応援方法に制限があります。

令和4年成人式は「イワタハタチ2022」

問 地域づくり応援課（本庁舎2階）

TEL 0538-3714811
FAX 0538-3212353

旧友との再会はヤマハスタジアムや名所で

令和4年1月の成人式は「イワタハタチ2022」と称して次の内容で開催します。

※式典は行いません

イワタハタチ2022実施概要

開催コンセプト

- ① 感謝の思いを胸に未来に向かって「決意する」
- ② 仲間と想い出の場所でするさと磐田の「魅力を知る」

▼ヤマハスタジアムを一部開放

「新成人の決意を大型モニターで上映」

スタジアム開放日時

来年1月9日(日)午前9時～正午

- ・ジュビロ広場（正面ゲート前）と南側スタンドを開放し、記念撮影スポットとして提供します。
- ・これまで支えてくれた方への感謝や、未来に向けた決意を述べた新成人の動画をスタジアムの大型モニターで上映します。
- ・著名人からのお祝いメッセージ動画を大型モニターで上映します。なお、新成人に送付するリーフレット

トへ掲載する二次元バーコードからも視聴できます。

▼リーフレットで

写真映えスポットを紹介

写真映えスポットとして市内の隠れた名所などを紹介したリーフレットを新成人に送付します。

▼「#イワタハタチ2022」

フォトコンテストを開催

振袖やスーツ姿の新成人を撮影した写真に「#イワタハタチ2022」をつけてインスタグラムに投稿していただき、フォトコンテストを行います。

▼恩師からのお祝いメッセージ

動画などの配信

実行委員が集めた恩師からのお祝いメッセージや手紙をSNSで配信します。



PayPayボーナス付与キャンペーン

問 経済観光課（西庁舎1階）

TEL 0538-3714819
FAX 0538-3715013

12月も市内でのお買い物がお得に

市では、キャッシュレス化の推進と市内中小企業や個人事業主への消費喚起のため、「第2弾もつとみん」などで応援したい「おー！この年末もPayPayキャンペーン！」を実施します。

市内の対象店舗で買い物や飲食などの支払い時に、スマートフォン決済サービス「PayPay」で支払いをすると、決済金額の最大20%のボーナスが付与されます。

キャンペーン期間

12月1日(水)～31日(金)

PayPayボーナス付与率

決済額の最大20%（上限あり）
1回上限1000円相当
期間中の上限3000円相当

利用方法

詳しくは市ホームページをご確認いただくか、PayPayカスタマーサポート窓口（☎0120-0990-634）へお問い合わせください。

対象店舗

市内のPayPay加盟店
※中小企業および個人事業主が対象
ただしコンビニは除く
※PayPay加盟店のうち、キャンペーンに参加しない店舗もあります

確認方法

○ポスターで確認



▲対象店舗には期間中に上記ポスターが掲出されます

○PayPayアプリで確認

- ① アプリの下部メニューから「近くのお店」を選択
- ② 「おトク」をオンにすると対象店舗のみ表示されます





あなたのキャリア、活かしてみませんか？

問 幼稚園保育園課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4858 FAX 0538-37-4631



▲いわた保育のしごと
応援サイト



- ▼ **いつか保育のお仕事フェア**
市内の公立、私立園の求人情報を見るができます。保育士向けイベントや市内施設の情報なども掲載しています。
- ▼ **いつでも保育のしごと応援サイト**
保育の仕事に興味のある方を対象に、就職応援セミナーや就職相談会などを実施します。セミナーの詳細は、静岡県保育士・保健所支援センターのホームページ、いわた保育のしごと応援サイトに掲載されます。
- ▼ **とき** 来年 1 月 15 日 (土)
午後 1 時 ~ 4 時
- ▼ **ところ** / i プラザ
- ▼ **参加費** / 無料



保護者の方と一緒に、「大きくなったね！」と子ども
もの成長を喜び合えるとき、この仕事をしていて良
かったなあと思います。



どんな風に遊ぶかな？と想像しながら用意した環境
で、子どもたちが夢中になって遊んでいると、とて
もうれしくなります。



はじめは固い表情をしていた子が、慣れてきて笑顔
を見せてくれるようになるとうれしいです。

保育のしごとの魅力とは？
保育の仕事をしている中で、うれしいことや楽しいこ
とを保育者に聞いてみました。

職種	勤務時間	給与
保育士	担任 7:15~18:30の間で 7.5時間勤務 (休憩1時間) 週5日勤務 ※土曜日勤務あり	月給約160,000~ 226,000円
	保育補助 7:15~18:30の間で 7時間~7.5時間勤務 (休憩1時間) ※早番遅番勤務が可能な場 合は短時間勤務も応相談	月給約156,000~ 167,000円
幼稚園教諭	担任 8:00~16:30 (休憩1時間) 週5日勤務	月給約160,000~ 226,000円
	保育補助 8:00~16:30の間で 7時間~7.5時間勤務 (休憩1時間)	月給約156,000~ 167,000円

- ※【担任】平成 20 年 4 月以降に保育園・幼稚園・こども園など
で保育士・幼稚園教諭などの勤務経験がある場合、給与額の経
験換算制度があります。一人担任の加算もあります
- ※【保育補助】早番 (8:30 以前)、遅番 (16:30 以降) 勤務の
場合は加算があります
- ※上記以外の勤務時間についても募集している場合がありますの
で、個別にご相談ください

- 保育士・幼稚園教諭を募集しています**
- 市では、会計年度任用職員の保育士・幼稚園教諭を募集し
ています。来年 4 月から勤務希望の方や、まずは登録だけ
したいという方もお気軽にお問い合わせください。
- ▼ **資格** / 保育士、幼稚園教諭資格
 - ▼ **待遇** / 交通費支給、賞与・有給休暇あり、各種保険完備
 - ▼ **勤務地** / 市内公立園 ※勤務地・勤務時間は応相談
 - ▼ **申込** / 電話で幼稚園保育園課へ。または、「いわた保育のしごと
応援サイト」から登録してください

「人生会議」はじめませんか？

☎ 高齢者支援課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4831 FAX 0538-37-6495

最期まで自分らしく生きるために

あなたは、これからの人生をどう生き、どう過ごして
いきたいか、考えたことはありませんか。

「住み慣れた家で大好きな家族と一緒に過ごしたい」

「施設に入ってケアを受けながら過ごしたい」

「意識がない状態で人工呼吸器は着けてほしくない」

「最期までできる限り治療をしてほしい」

人生の最期をどのように迎えるか、選択肢はさまざま
です。あなたのため、あなたの大切な人のためにも、ま
ずは話し合うことから始めてみませんか。

人生会議とは

自らが受けたいと望む医療や
ケアについて前もって考え、家
族や医療機関などと繰り返し話
し合い、共有する取り組みを「人
生会議（ACP：アドバンス・
ケア・プランニング）」と言
います。厚生労働省は、11月30日
（いい看取り・看取られ）を「人
生会議の日」として、人生の最
終段階における医療やケアにつ
いて考える
日としてい
ます。



▲人生会議の
ロゴマーク

考え、話し、共有する

人生の最期を満足して迎える
ためには、元気なときから、ど
のような医療やケアを受けたい
かを考え、家族やかかりつけ医
などと話し合うことが大切です。
難しくて分からないという方は、
あなたの「大切にしたいこと」
から話し合ってみましょう。

相談してください

今後の生き方を考えておきた
いと思ったら、かかりつけ医や
地域包括支援センターにご相談
ください。

人生会議の進め方

話し合いのきっかけづくりにな
るように冊子を作成しました。
高齢者支援課と各地域包括支援
センターで配布しています。



記録には「私と家族のあんしん
ノート（終活）」を活用してく
ださい。市民相談センター（本
庁舎1階）と各地域包括支援セ
ンターで配布しています。



ステップ1

「もしも」のときにどうしたいか
考えましょう



ステップ2

信頼できる人は誰か考えましょう



心身の状態に応じて意思は変化することがあります。
繰り返し考えて、話し合いましょう。

ステップ4

話し合った内容は記録しましょう



ステップ3

信頼できる人と話し合い、
共有しましょう





地域防災訓練を実施します

自主防災会の訓練に参加しよう

12月5日(日)は地域防災の日です

各自主防災会では安否確認訓練を行います。災害時には、黄色いタオルや救護不要カードを玄関先に掲げるなど、「無事です、大丈夫」を自ら発信することが大切です。

各避難所では地域の代表や市職員が協力して、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所の受入訓練などを行い、避難所の感染症対策を確認します。市と地域が協力して訓練を実施し、災害に備えます。



▲黄色いタオル
災害時に玄関先に掲げることで家族の無事を知らせ、素早い安否確認につなげます

①地域づくり応援課（本庁舎2階）

TEL 0538-374751
FAX 0538-3212353

非常持ち出し品を確認しよう

各家庭では新型コロナウイルス感染症に対応した非常持ち出し品の確認をしましょう。

水や食料品などのほかに、感染症対策にマスク、体温計、アルコール消毒液、室内履き（スリッパ）などを非常持ち出し品に加え、避難する際、各自必要なものをできる限り持ち参りましょう。

～感染症対策に対応した～ 非常持ち出し品チェックリスト

- マスク
- 体温計
- アルコール消毒液
- 室内履き（スリッパ）
- 除菌シート
- 筆記用具 など



ご存じですか？災害時の医療救護所

一人でも多くの命を救うために

医療救護所とは

大規模災害が発生すると、多くの人々が負傷する恐れがあります。地域の医療機関も被害を受け、機能しなくなる可能性があります。

そのような場合に、負傷者に対しトリアージを行い、軽症患者の受け入れおよび応急措置、救護病院（磐田市立総合病院、新都市病院）への搬送手配を行う場所です。

どんなスタッフがいるの

地域の医師・歯科医師・薬剤師などの協力を得て、医療チーム（原則5人）を組み従事します。

どんな状況でどこに開設されるの

震度5強以上の地震が発生した場合、被害状況が大きく負傷者が多数発生している地域から、順次開設します。開設予定場所として、市内11カ所を指定しています。

- ・磐田第一中学校
- ・向陽中学校
- ・磐田北小学校
- ・福田健康福祉会館（リフレU）
- ・豊田中学校
- ・豊田南中学校
- ・豊田南小学校
- ・福田小学校
- ・豊田南中学校
- ・豊岡中学校
- ・神明中学校
- ・磐田南小学校

自分や家族の命を守るために日頃からできること

- ・自宅の家具の固定
- ・自宅や避難場所での応急処置ができる備え（応急手当用品の準備、応急手当方法を学ぶなど）

※トリアージとは

多くの負傷者が同時に発生した場合、重症度と緊急度を分類し、搬送や治療の優先順位をつけること



ペットも災害に備えましょう

◎環境課 (西庁舎1階)

☎ 0538-137-2702
FAX 0538-137-5565

大切なペットを守るのは飼い主です

避難の準備

災害はいつどんな状況で発生するか予測ができません。いざというときのために、平時よりペットと避難する場合に必要なのか確認しておきましょう。

避難物資(例)

- ・水とペットフード
- ・長期保存できるものを5日分以上備えましょう。
- ・キャリーバッグやケージ

普段から入ることに慣らす訓練をしましょう。

・飼い主と一緒の写真

はぐれた時の捜索に役立ちます。所有者の明示になります。

※他には、トイレ用品や常備薬、タオル、ブラシなども重宝します



避難の方法

避難の方法は一つではありません。事前に家族で相談しておきましょう。

ケース① 在宅避難の場合

飼い主もペットも自宅で避難生活を行います。

ケース② 自宅に住めない場合

ペットを安全な場所に預けるか、飼い主が避難所と自宅を行き来し世話をします。

ケース③ ①②の方法が困難な場合

各避難所のルールに従って、飼い主が責任を持ち、避難所で世話をします。鳴き声などのトラブルに注意が必要です。

より詳しく知りたい方は

環境省や静岡県ホームページをご覧ください。ト 防災 ガイドライン」などのキーワードで検索してみてください。



▲環境省 HP



▲静岡県 HP

交通事故を未然に防ごう

◎地域づくり応援課 (本庁舎2階)

☎ 0538-137-4751
FAX 0538-132-2353

急発進抑制装置の設置費を補助します

65歳以上のドライバーの皆さまへ

アクセルとブレーキの踏み間違いによる重大事故を未然に防ぐため、使用している自動車に後付けの急発進抑制装置を設置する費用の一部を補助します。

また、設置に関する相談も受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

▼対象者

市内在住で、自動車運転免許証を保有している65歳以上(令和4年3月31日時点)の方

▼補助対象

後付け急発進抑制装置の購入費用

▼補助金額

限度額1万円(10000円未満切り捨て) ※1人1回(1台)まで

▼対象機器

ペダル踏み間違いなどによる「急発進抑制装置」で、いずれかの機能を有するもの

①急発進抑制タイプ

自動車の停車時および徐行時に、アクセルを強く踏み込んだ場合にセンサーが異常感知し、急加速を抑制するもの

②障害物感知タイプ

前方または後方の障害物をセンサーが感知した状態で、アクセルを強く踏み込んだ場合に加速を抑制するもの



▼申請方法

装置の設置前に、次の書類を地域づくり応援課または各支所市民生活課へ。詳しくは市ホームページをご確認ください

- ①交付申請書(市ホームページからダウンロード可)
- ②運転免許証の写し
- ③自動車検査証の写し
- ④設置に係る見積書の写し



障がいについて正しく理解を深めましょう

☎ 福祉課 (いプラザ3階) ☎ 0538-37-4919 FAX 0538-36-1635

12月3日～9日は障害者週間です

障害者週間は、多くの方が「障がいの者の福祉」について興味を持ち理解を深めるとともに、障がいがあってもさまざまな活動へ参加する意欲を高めることを目的としています。

「自分の周りには、障がい者がいないから関係ない」と思う方もいるかもしれませんが、誰でも苦手なことや援助が必要なことが一つはあるはずで、まずは、障がいへの知識や関心を高めて、みんなが生活しやすい地域をつくらせていきましょう。

第41回 磐田ふれあい作品展

障がいのある方が制作した絵画や書道、工芸、写真などを展示します



▲過去に展示した作品

と き /
12月4日(土)～12日(日)
午前9時～午後6時

と ころ /
中央図書館 1階展示室

※月曜日は休館
※土・日曜日は
午後5時まで

障がい者・高齢者を虐待から守る

虐待は、虐待している人にもその自覚がなかったり、虐待されている人が声に出せなかったりする場合もあります。そのため虐待を早期に発見するには、さまざまなサインを見逃さないことが大切です。

昨年度、市内では障がい者4件、高齢者42件の相談・通報がありました。障がい者・高齢者虐待とは、次のような行為です。

- ▼ 身体的虐待
無理やり食べ物を口に入れる、叩く、ベッドに縛るなど
- ▼ 心理的虐待
怒鳴る、無視する、子ども扱いるなど
- ▼ 経済的虐待
必要なお金を渡さない、年金や預貯金を無断で使うなど
- ▼ 放棄・放任(ネグレクト)
食事を与えない、医療受診をさせない、介護サービスを受けさせないなど
- ▼ 性的虐待
わいせつな行為など

「虐待かも」と思ったら

障がい者や高齢者の中には、虐待を受けていても我慢している人がいます。虐待かと思ったら、次の相

談窓口へ連絡してください。通報者の秘密は守られますので安心してご相談ください。

障害者虐待防止センター	☎・FAX 0538-84-6661
地域包括支援センター	城山・向陽地域包括支援センター ☎ 0538-36-4865 FAX 0538-36-4603
	中部地域包括支援センター ☎ 0538-37-1060 FAX 0538-37-0550
	南部地域包括支援センター ☎ 0538-36-8900 FAX 0538-36-8001
	豊岡地域包括支援センター ☎ 0539-63-0500 FAX 0539-63-0505
	豊田地域包括支援センター ☎ 0538-36-1300 FAX 0538-36-1301
	竜洋地域包括支援センター ☎ 0538-66-9221 FAX 0538-66-9222
	福田地域包括支援センター ☎ 0538-58-3242 FAX 0538-58-3243
磐田警察署	☎ 0538-37-0110 —
福祉課生活相談グループ	☎ 0538-37-4797 FAX 0538-36-1635

差別や偏見のない社会を目指そう

☎ 福祉課 (i プラザ 3 階) ☎ 0538-37-4814 FAX 0538-36-1635

12月4日～10日は人権週間です

国際連合は、1948年（昭和23年）12月10日の第3回総会で、「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、12月10日を「人権デー」と定めました。日本では、12月4日～10日を「人権週間」と定め、全国的にさまざまな人権尊重思想の啓発活動を行います。「誰もが暮らしやすいまち」を実現するために、まずは、周りにいる人を大切にすることから始めてみましょう。

人権とは

全ての人が生まれながらにして幸せに、自分らしく生きていくための権利です。

高齢者、障がいのある人、感染症に関わる人、性的少数者など、誰もが幸せに暮らせる社会を実現するためには、私たち一人一人が人権について正しく理解し、周りの人の人権を尊重する意識を持ち、行動することが大切です。

女性	子ども	高齢者
障がいのある人	同和問題	外国人
感染症患者等	犯罪被害者等	性的少数者

これら以外にも存在するさまざまな人権問題を解決するために、自分だけでなく相手を思いやり、権利や自由を尊重しましょう

人権擁護委員が活躍しています

人権擁護委員とは、法務大臣から委嘱された民間のボランティアです。全国の市町村に約1万4千人が配置され、法務局や自治体と連携し人権に関するさまざまな活動を行っています。

活動の一例を紹介します

▼相談

人権侵害に関する問題解決のお手伝いをしています

- ・月1回の「人権身の上相談」
(原則、第1木曜日の開催)
- ・小中学生を対象とした「子どもの人権SOSミニレター」事業

▼啓発

- 人権の大切さを多くの人に知っていただき、考えるきっかけとするための活動をしています
- ・小学生対象の「人権の花運動」
 - ・小中学校や交流センターなどに
出向いての「人権教室」
 - ・人権作品コンテスト
 - ・ジュビロ磐田と連携した啓発
街頭キャンペーン

書道・ポスターコンテスト 作品展示会

次の世代を担う小学生による人権をテーマとした作品をご覧ください。



▲令和元年度の様子

とき/
12月15日(水)～23日(木)
午前9時～午後6時

ところ/
中央図書館1階展示室
※17日(金)、20日(月)は休館
※土・日曜日は午後5時まで



▲人権教室



▲ジュビロ磐田との啓発